

シンポジスト等略歴

【シンポジスト】

矢守克也（やもり かつや） 京都大学防災研究所教授・地区防災計画学会会長



1963年生まれ。大阪大学博士（人間科学）。専門は、社会心理学、防災心理学。現在、地区防災計画学会会長、日本災害復興学会会長、自然災害学会副会長、国際総合防災学会理事、日本質的心理学会理事、日本グループ・ダイナミクス学会理事などをつとめる。

加藤孝明（かとう たかあき） 東京大学生産技術研究所教授／社会科学研究所特任教授・地区防災計画学会副会長



1967年生まれ。東京大学博士（工学）。東京大学工学部総合試験所助手、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻助手、助教、准教授等を経て2020年より現職。専門は、地域安全システム学、まちづくり、都市計画。地域安全学会理事、都市計画学会理事等を歴任。

鷲山龍太郎（わしやま りゅうたろう） 元横浜市立小学校校長・防災塾だるま塾長



2010～18年に横浜市立小学校校長（横浜市立北綱島小学校 太尾小学校 長津田小学校）として、学校運営協議会を通して、地域、保護者等と連携した防災教育と防災まちづくりを実践。退職後は、神奈川を中心に活動する市民団体「防災塾・だるま」代表として防災・減災に関わる連携づくりと啓発活動を推進。

磯打千雅子（いそうち ちかこ） 香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター准教授



岐阜県生まれ。香川大学博士（工学）。香川大学危機管理研究センター特命准教授等を経て現職。専門分野は、地域防災、危機管理、事業継続計画（BCP）、地域継続計画（DCP）。香川県防災会議委員、内閣府地区防災計画制度有識者懇談会委員、地区防災計画学会理事等を歴任。

杉山 高志（すぎやま たかし） 九州大学大学院人間環境学研究院准教授



京都大学博士（情報学）。京都大学防災研究所特定研究員、東京大学生産技術研究所特別研究員等を経て現職。専門は、防災心理学、コミュニティ心理学、人間環境心理学。

【総合司会・モデレーター】

西澤雅道（にしざわ まさみち） 元 福岡大学法学部准教授



1973 年生まれ。中央大学法学部卒。内閣官房、内閣府、総務省、復興庁等で勤務。東日本大震災後に地区防災計画制度の企画立案を担当。地区防災計画学会会長代理。主な著書は『地区防災計画制度入門』（NTT 出版・2014 年）。

西田佳弘（にしだ よしひろ） 大阪公立大学 UReC 客員研究員（関西情報センターシニアエキスパート）



1960 年生まれ。関西大学大学院工学研究科修士課程修了。地区防災計画学会幹事。内閣府の地区防災計画策定支援モデル事業、地区防災計画作成支援業務等を担当。著書に『土砂災害に備える地区防災計画』第 2 部第 4 章（共著・ブイツーソリューション・2021 年）、『地区防災計画学の基礎と実践』第 II 部第 7 章（共著・弘文堂・2022 年）。

坊農豊彦（ぼうの とよひこ） 大阪公立大学 UReC 客員研究員（関西情報センターチームリーダー）



1964 年生まれ。日本大学大学院総合社会情報研究科博士前期課程修了。修士（国際情報）。パナソニックグループを経て現職。地区防災計画学会理事・事務局次長、日本国際情報学会理事、堺市北区政策会議委員等を歴任。

金 思穎（きん しえい） 専修大学人間科学部兼任講師（福岡大学非常勤講師）



専修大学博士（社会学）。日本学術振興会特別研究員（DC2）を経て現職。2014 年度地区防災計画学会奨励賞、2016 年度同論文賞を受賞。地区防災計画学会理事・青年部長。主な著書は『防災の法と社会—熊本地震とその後』（信山社・2018 年）。